



燃ゆる感動 かごしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

デモンストレーションスポーツ



ディスクゴルフ



5月14日、燃ゆる感動かごしま国体デモンストレーションスポーツディスクゴルフが知覧平和公園ゲートボール場で開催され、オープンの部16人、レディースの部8人、初心者の部男女合わせて28人が、自然を生かした特設コースで、専用のゴールに何投で入れられるかを競い合いました。

大会は、午前中の予選ラウンド18ホール、午後からの決勝ラウンド9ホールで行われ、参加した選手は、家族や仲間、初心者から大会経験者まで、みんなで一緒にプレイを楽しんでいました。



ディスクゴルフ競技結果（敬称略）

種別	順位	氏名
初心者の部 【男子】	1位	高 崎 和 也
	2位	北 岡 卓 也
	3位	西 川 光
初心者の部 【女子】	1位	岡 元 亜里紗
	2位	中 里 秋
	3位	福 村 尚 美
レディースの部	1位	石 田 梢
	2位	糸 賀 明 葉
	3位	岩 下 愛
オープンの部	1位	植 村 竜 士
	2位	小金澤 尚 良
	3位	石 田 康 人



競技開始前に市スポーツ推進委員の皆さんと市実行委員会メンバーによる「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」を披露し、会場内の選手の皆さんも準備運動を兼ねて一緒に踊りました。



ドライビングコンテスト



5月28日、燃ゆる感動かごしま国体デモンストレーションスポーツドライビングコンテスト（ゴルフ）が、南九州市地域間交流施設三豊ゴルフクラブで開催され、ジュニアの部2人、オープンの部19人、シニアの部8人、グランドシニアの部10人の選手により、ティーショットの最大飛距離を競い合いました。参加した選手は、初夏のやわらかな風にボールをのせ、気持ちよくプレイしていました。

また、競技の合間には、スナッグゴルフ体験会やドラコンプロによる飛距離アップレッスンも行われました。



ドラコン競技結果（敬称略）

種 別	順位	氏 名	飛距離 (ヤード)
ジュニアの部【男子】	1位	藺 田 玲 桜	289
ジュニアの部【女子】	1位	肥 後 愛 莉	208
オープンの部【男子】	1位	川久保 遼 太	332
	2位	杉 山 レ 才	330
	3位	迫 大 夢	326
オープンの部【女子】	1位	中 村 水 江	126
	1位	川久保 友 博	322
シニアの部【男子】	2位	内 匠 剛	320
	3位	永 倉 勇 一	309
シニアの部【女子】	1位	北 岡 明 美	232
グランドシニアの部 【男子】	1位	佐 多 秀 昭	314
	2位	濱 田 久 輝	312
	3位	山 口 竜 司	311



練習が終わり、選手とスタッフが一緒に球拾い。いざ本番へ！



燃ゆる感動 かがしま大会

特別全国障害者スポーツ大会

熱い鼓動 風は南から 2023



5月21日、燃ゆる感動かがしま大会ソフトボール競技（知）およびフットソフトボール競技（知）のリハーサル大会兼九州ブロック予選会が、知覧平和公園多目的球場と同陸上競技場で行われました。

ソフトボール競技（知）には佐賀県、沖縄県、鹿児島県が、フットソフトボール競技（知）には熊本県、佐賀県、鹿児島県が出場し、各競技とも熱戦が繰り広げられ、ソフトボール競技では佐賀県が5-2で沖縄県に勝利し、フットソフトボール競技では熊本県が28-1で佐賀県に勝利しました。

鹿児島県は開催県としてかがしま大会に出場します。

※（知）は知的障がいの略です。

～南九州市茶業振興会 川辺女性部～

新茶のふるまいと販売会



5月13日、南九州市茶業振興会川辺女性部が川辺やすらぎの郷で知覧新茶のふるまいと販売を行いました。各工場自慢のお茶を持ち寄りブレンドしたオリジナルの知覧茶を、可愛いパッケージに詰めて販売しました。今だけしか味わえない香り豊かな新茶のふるまいに、多くの買い物客がほっと一息していました。

また、14日の母の日にちなんでお茶のラッピングも無料で行い、母の日のプレゼントとして大人気でした。

～市学校給食センター～

学校給食に川辺メロン



南九州市内で生産された初物の「川辺メロン」が、市内の学校給食で提供されました。勝目小学校では、5月23日に給食センターの栄養教諭が、メロンの種類や栄養素などを児童らに説明しました。

6年生の大野晃愛さんは、「とてもおいしかった。農家さんは頑張ったんだな」と生産された方々に思いを寄せていました。

学校給食センターでは、地産地消を進めるため、市の予算で、かわなべ牛、いちごなどの地元食材を学校給食に提供しています。



～川辺高校美術部の絵画がシャッターを飾る～ 川辺祇園祭の御所車展示場が完成



川辺祇園祭御所車の展示場が川辺仏壇工芸会館裏に完成し、4月21日に関係者にお披露目されました。

縦4メートル、横3.9メートルの大きな正面シャッターには、川辺高校美術部が描いた絵画がプリントされています。清水磨崖仏群の梵字や桜を取り入れた絵の出来栄に、美術部の生徒らも満足した様子で、「たくさんの人に見てもらいたい」と話していました。

御所車はこれまで清水岩屋公園清流の柱に置かれていましたが、これからは同展示場に展示されます。

～全国各地の作家がマルシェ～ 武家屋敷の市「茶と〇(マル)」



5月19日から3日間、知覧武家屋敷庭園群内で、知覧新茶を祝う武家屋敷の市「茶と〇(マル)」が開催されました。革靴、陶芸、染め物などの作家が全国各地から集まりマルシェが開かれたほか、知覧茶やランチなどの販売、ステージイベントも行われ賑わいました。

鹿児島市から訪れた人は、「知覧武家屋敷の伝統的な雰囲気の中で、見る機会の少ない県外の作家さんの作品を買うことができ楽しかった。またぜひ開催してほしい」と話していました。

～佐多善徳さん(知覧地域)～ 春の叙勲 瑞宝双光章受章



5月9日、令和5年春の叙勲を受章された知覧地域在住の佐多善徳さんが市長を表敬訪問しました。

春の叙勲で『瑞宝双光章』を受章された佐多さんは、昭和35年から知覧町職員として務め、平成8年から8年間にわたり、知覧町収入役として町勢の発展と住民福祉の向上に大きく貢献されました。

また、本市の郷土の歴史や文化をはじめ、産業や教育など様々な分野にわたる内容を記録した「薩南文化」編集委員をされるなど、現在も市の郷土史や文化財の伝承に大きく貢献していただいています。

～南九州市戦没者追悼式～ 恒久平和を願って



5月17日、南九州市戦没者追悼式が知覧文化会館で行われ、遺族や関係者など約100人が出席して開催されました。

遺族を代表して、谷口美智子さんが「戦争を起こしてはならないということをしっかりと語り継ぎながら、今日の平和で豊かな暮らしを次の世代に引き継ぐよう精一杯努めてまいります」と追悼のことばを述べました。その後、参加者全員が献花を行い、戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、恒久平和の誓いを新たにしました。



まちの話題



～支えあう 住みよい社会 地域から～

民生委員・児童委員の日



民生委員は、地域住民の身近な相談相手であり、行政機関などへのつなぎ役です。

毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」で、5月12日からの1週間は活動強化週間となっています。民生委員・児童委員の活動内容への理解を深めてもらうため、A-Zかわなべと、タイヨー川辺店で民生委員がPRチラシの配布を行いました。知覧および頤娃地域でも、それぞれあいさつ運動をはじめ老人福祉施設の車椅子点検や地区公民館美化作業などを行いました。

～修学旅行受け入れ～

大阪市の中学生を民泊でおもてなし



5月9日～10日、大阪市立美津島中学校35人の生徒が民泊型教育旅行で南九州市を訪れ、市ツーリズム協議会の受入れ家庭で農作業や夕食作り、宿泊などを体験しました。

最初は緊張した面持ちだった生徒たちも、最後の離村式では受入家庭との別れが寂しい様子で、「さつま揚げ作りやお茶もみが楽しかった。またいつか南九州市に帰ってきたい」という声が聞かれました。

～花の消費拡大PR活動～

ゴールデンウィーク・母の日フェア



5月2日～5月14日の期間、南九州市産の切り花のPRを目的として、道の駅川辺やすらぎの郷にてフラワーアレンジメントの展示が行われました。

市花き振興会会員から提供されたカーネーションやダリア、八重咲きのテッポウユリを用いたフラワーアレンジメントが、来場者を歓迎しました。

また5月14日の「母の日」に向け、市花き振興会会員が市内で生産したカーネーションなどの花々が販売され、大変好評でした。

～市内中学生の職場体験～

土と生きる仕事を学ぶ



頤娃農業開発研修センターでは、市内の子どもたちに農業について関心を持ってもらおうと、職場体験学習の受け入れを行いました。

5月16日から18日の3日間、頤娃中学校3年生3人が、さつまいもの植え付けやヒマワリの種まき作業などを体験しました。

生徒たちは、「農業の大変さや楽しさを感じることができ、とても充実した時間になりました」と話してくれました。